

成績

1. 成績評価

本学における成績は、100点法で評価され、60点以上を合格として、合格者には所定の単位が与えられます。

なお、評価方法は科目により異なり、「シラバス」に記載された方法により総合的に評価します。

	合格				不合格(注)
	100~90	89~80点	79~70点	69~60点	59点以下
評価	S	A	B	C	D
GP	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0

(注)・不合格科目が必修の場合は、必ず再履修をして単位を修得してください。

・就職先など外部に提出する「成績証明書」には、不合格科目は表示されません。

(1) GPA 制度

GPA (グレード・ポイント・アベレージ) とは、GP (グレードポイント) と履修登録単位数により算出される数値で、各種奨学金の資格確認や特待生の候補など成績優秀者の選考等に利用する制度です。

(2) GPA 計算方法

(S 科目の修得単位数×S 科目の GP) + (A 科目の修得単位数×A 科目の GP) … (C 科目の修得単位数×C 科目の GP)
GPA = $\frac{\text{総履修登録単位数 (不合格科目を含む)}}{\text{総履修登録単位数 (不合格科目を含む)}}$

〔例〕

授業科目名	単位	評価	GP	
英語AⅡ	1	D	1×0.0	0.0
心理学概論	2	C	2×1.0	2.0
日本文学史	2	B	2×2.0	4.0
憲法	2	A	2×3.0	6.0
グローバル社会を生きる	2	S	2×4.0	8.0
情報機器の操作Ⅰ	2	S	2×4.0	8.0
合計	11	—	—	28.0

GP 合計：28.0 ÷ 総履修登録単位数：11 = GPA：2.54…この数値で順位を出します。

※ 成績優秀者の選考では、1年間の総履修登録単位数が30単位以上であることが条件になります。

※ 不合格になった科目があると数値が下がりますので、注意してください。

※ 多数の科目を履修したからといって、必ずしも上位になるわけではありません。

※ 履修の取り消し期間であれば、履修登録を取り消すことができます。履修を取り消すことによって GPA には反映されなくなります。ただし、取り消しの手続きを踏まないうちに勝手に履修を放棄しても GPA には反映され、当然数値は下がることになります。

(3) GPA の影響

成績優秀者の選考のみならず、履修人数制限科目における履修許可や就職活動、また奨学金の受給者や特待生にはその継続の可否に影響が及び可能性があります。

2. 成績通知

成績評価は、「成績通知書」を前期・後期とも保護者(留学生は本人)の住所宛に郵送し、通知します。「成績通知書」の追加発行はできませんので紛失しないよう注意してください。

「成績通知書」による確認を怠ったことにより、また掲示の見落としにより不利益を被っても、本学は責任をとることができませんので、充分注意してください。

3. 成績問い合わせ制度

前期又は後期の「成績通知書」を受け取った後、成績評価に質問のある場合、問い合わせをすることができる制度です。

成績評価に質問のある学生は、教務学生課へ申告してください(受付期間等詳細は、掲示します)。

なお、この制度は成績についての確認を求めるもので、成績変更を求めるものではありません。